



たかはし
札幌市議会議員 **高橋 かつとも** 政務調査
北 区 だより

発行所/札幌市議会議員 高橋 かつとも 政務調査室
住 所/〒001-0908 札幌市北区新琴似8条5丁目1
■発行日/ 2012年1月24日(火)

TEL.(011)761-2221 FAX.(011)763-8977
E-mail:k-tomo@bz01.plala.ne.jp

地域を支えるのは、わきあがる情熱 46歳

私は働き盛りというこの時を、全身全霊を尽くして札幌市・北区の発展、市民・区民の生活・福祉向上のため活動しています。自民党札幌市支部連合会の会長代行という要職にもあり、札幌市議会野党第一党のけん引役として、住民目線を忘れず今後も市議会を活性化させるとともに、明日の札幌市を切り開くため、これからも情熱をもって全力を尽くします。



初心忘れず議会活動・地域活動をパワーアップ

高橋 かつとも

経済常任委員会委員・大都市行財政制度調査特別委員会委員
昨年春の札幌市議会議員選挙で5期目の当選をさせていただきました。皆さまの温かいご支援・ご協力に心から感謝とお礼を申し上げます。

昨年は、東日本大震災という未曾有の災害に見舞われ、被災地はもろろんのこと北海道も含め全国にその影響が広がっています。今は、何よりも一日も早い被災地の復旧・復興を願うとともに、札幌市においても経済・産業の活性化を促し、市民の皆さまが安全に安心して暮らせるよう、私は全力を挙げて議会活動・地域活動を、さらにパワーアップしていく決意です。

それには、初心を忘れず地域住民の身近な議員に徹して、区民の皆さまの声をしっかりと受け止め、それを基本にして明確な政策を確立し、全力でその実現に努めていく必要があります。どうぞ、今後とも一層のご指導、ご鞭撻をお願いいたします。

▶平成24年度予算編成に向け上田市長に代表して要望書を手渡す

▼新年度予算の要望を説明



北区について5項目の重点政策を要望
〜平成24年度札幌市予算編成〜

私たち自民党・市民会議のメンバーは、日ごろから選出区の住民や各種団体の皆さまから市政や区政の課題について意見・要望をつぶさにお聞きし、その課題解決に努めてまいりました。私も初当選以来、地元に着目した市議会議員としての政治信条を守りながら、北区の皆さんから多くの意見・要望を真摯にしっかりと承り、市政に反映してまいりました。上田市政の平成24年度予算編成に当たっては、私たちの意見を基礎として政務調査会が重点政策要望を決定し、昨年12月に私も含めた代表が上田市長に直接お会いし、その実現を強く求めました。その内容は以下の通りです。

1. 新川桜並木沿線に関する諸施設の整備
完成後10年を経過した新川桜並木について、管理者である札幌市は環境保全対策に万全の配慮をし、下記施設を早急に整備すること。
(1) 公衆トイレの設置(毎年1カ所ずつ、4カ所、4年計画)
(2) 横断用押し信号機の設置(町内会、緑推協と協議し複数カ所)
(3) 夜桜見物客のための街灯設置(町内会、緑推協と協議し複数カ所)
2. JR篠路駅東側の環境整備促進
平成21年度に完了したJR篠路駅西側の再開発事業に引き続き、北区の北部地域を中心核とした活性化と、住民生活安定の確保を図るために、JR篠路駅東側の環境整備を早期に実現すること。



▲市民や様々な団体の方から政策要望を聞き市政に反映



▲新年度予算について協議

3. 拓北〜あいの里間アンダーパスの早期実現
拓北〜あいの里地区の交通渋滞の解消、両地域の発展、住民の利便に多大なる効果が期待できるJR学園都市線のアンダーパスは、すでに都市計画が決定されているが、早期に事業着工すること。
4. 茨戸〜屯田間の北広島環状通りの早期実現
あいの里・拓北〜茨戸・屯田を結ぶ4.5kmの都市計画決定部分(札幌圏連携道路)は、交通渋滞と冬期間の安全確保のため極めて重要であり、茨戸〜屯田間の北広島環状通りの事業に早期着工すること。
5. 新琴似運動公園の早期造成について
新琴似地域は、都心より6〜7kmに位置し、人口約7万人、新川通と石狩街道の中間にあり、中央には西5丁目梓川通が貫く交通網の要衝の地である。しかし、高等学校・大型スーパー・総合病院など、公・民の大型施設が皆無の状況にあり、新琴似地域の活性化と、広域避難場所の確保のためにも、新琴似769番地(糞尿処理場跡地)にスポーツ広場を早期造成すること。